

# 台風16号および18号による直轄国道の主な被災箇所



竹原市忠海町地内 越波状況



豊田郡安芸津町地内 被災状況



豊田郡安浦町地内 越波状況



		通行止め区間	開始時間	解除時間
台風16号	一般有料道路	廿日市JCT~岩国	8月30日 15:15	8月30日 22:10
台風18号	一般有料道路	廿日市JCT~大竹	9月7日 12:00	9月8日 1:25

### 広島道 通行止めの状況

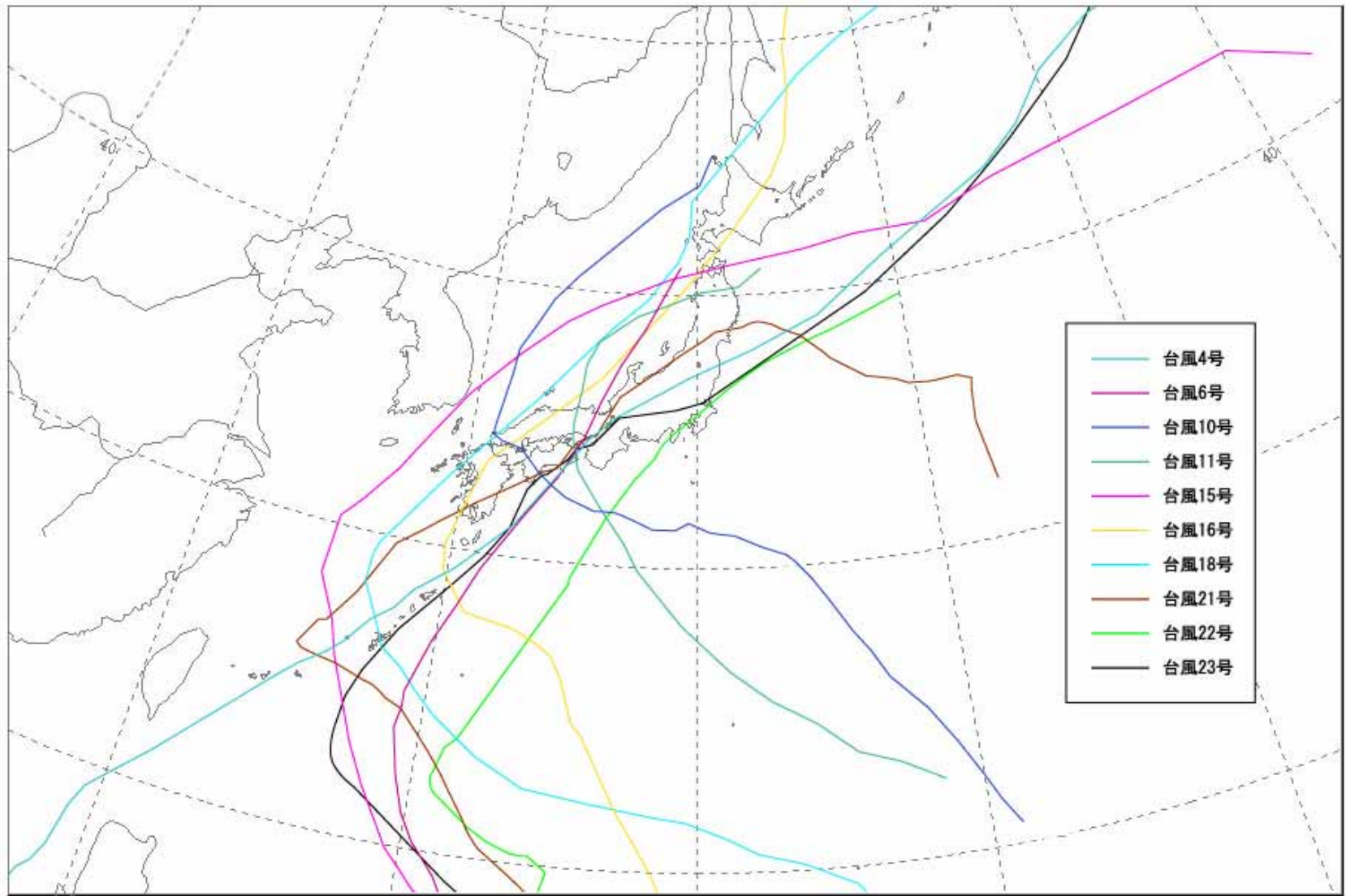
		通行止め区間	開始時間	解除時間
台風16号	広島道	仁保IC~呉IC	8月30日 15:41	8月30日 20:00
台風18号	広島道	坂南IC~呉IC	7月9日 12:00	7月9日 17:30

— 台風16号(8月30日)  
— 台風18号(9月7日)

「JH調べ」

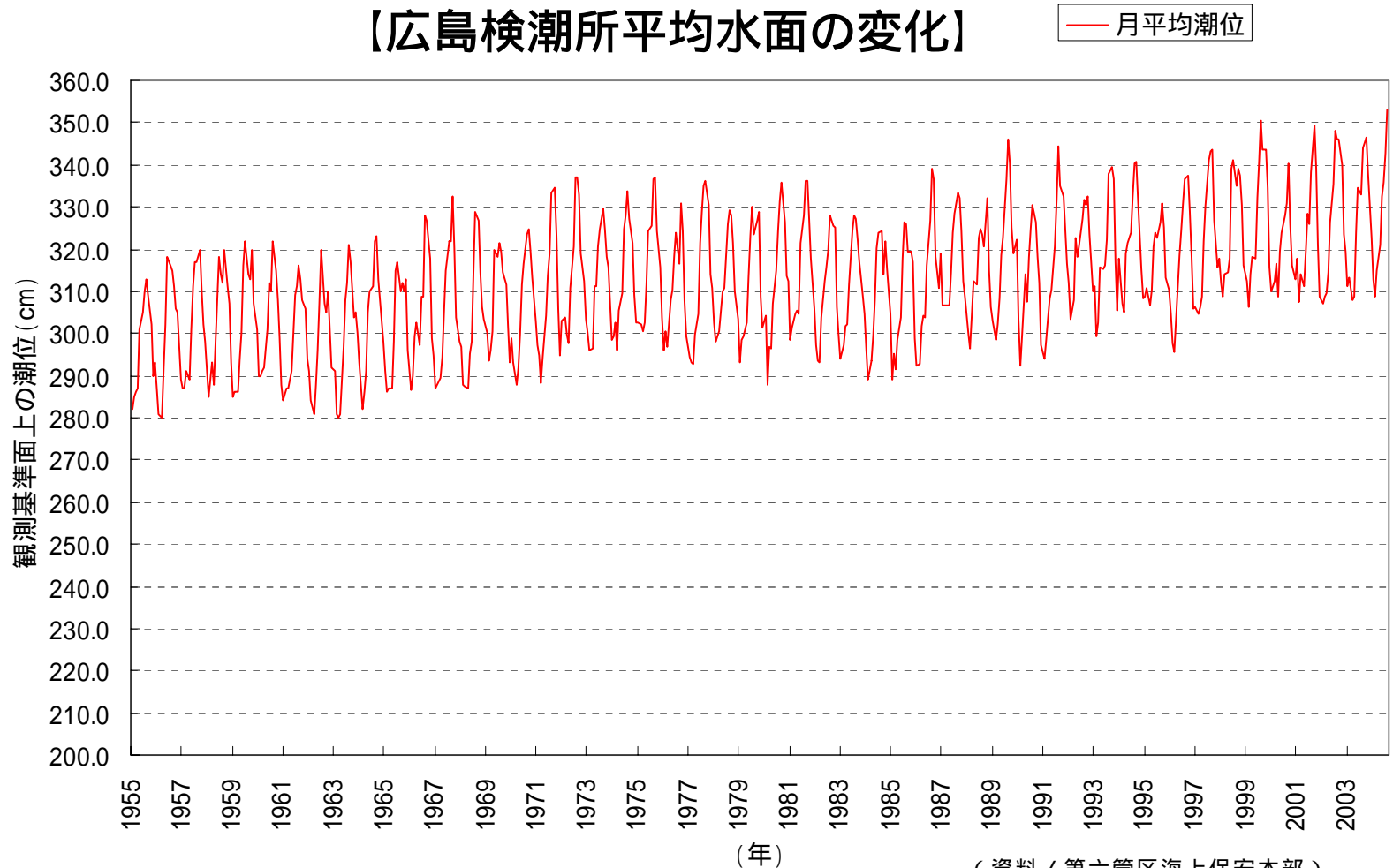
# 観測史上最多の台風が上陸

- 2004年は、過去最多の台風10個が日本に上陸。



# 広島湾における潮位の変化

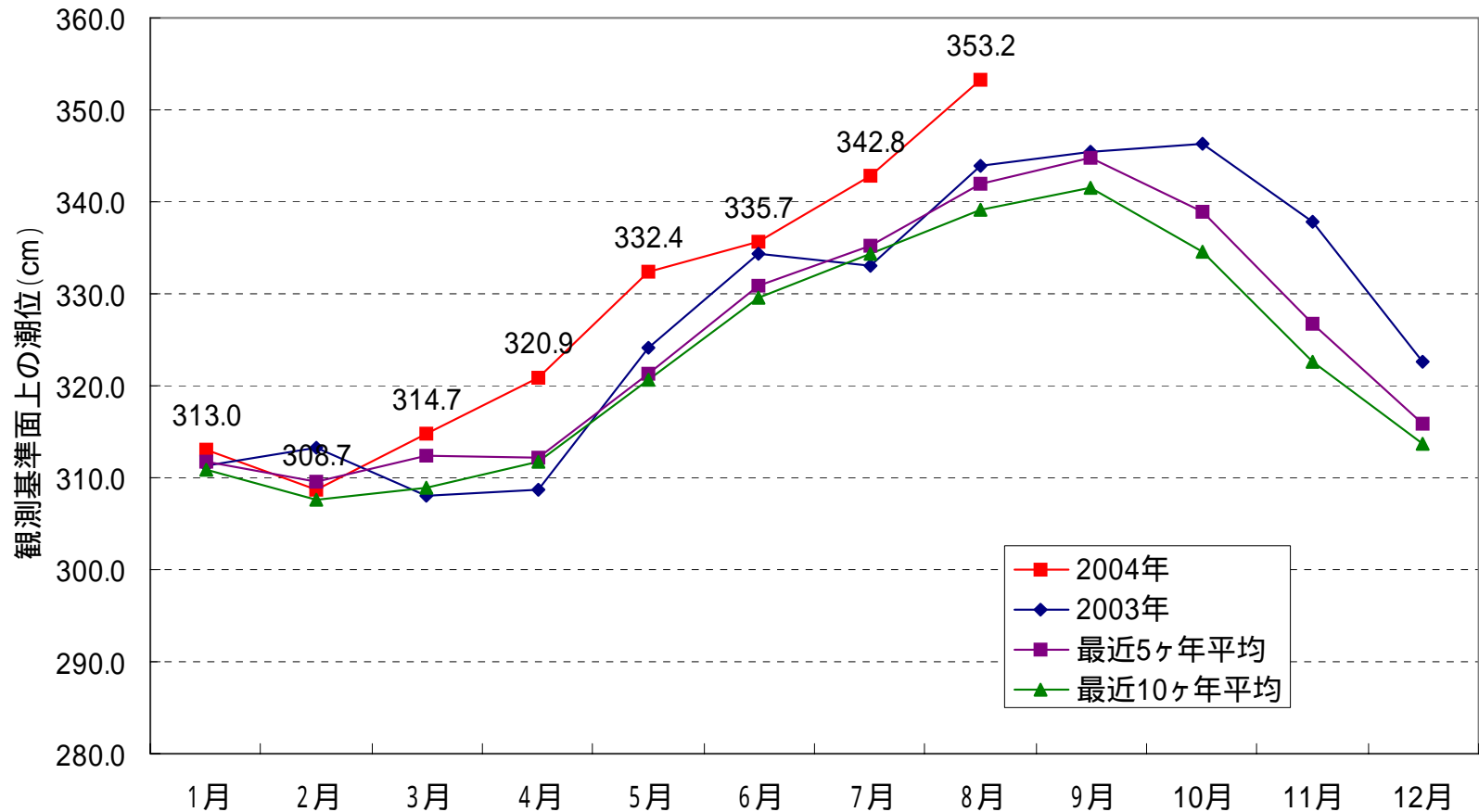
- 過去50年間で見ると、広島湾の潮位は年々高くなる傾向。



# 広島湾における潮位の変化

- 2004年の潮位は、過年に比べ特に高くなっている。

【広島検潮所月平均潮位】



(資料 / 第六管区海上保安本部)

# 台風18号による国道2号及び周辺の通行止め状況(9月7日)

- 国道2号、広島岩国国道路が通行止めになったが、周辺道路も通行止め等の規制により、迂回路は困難な状況であった。



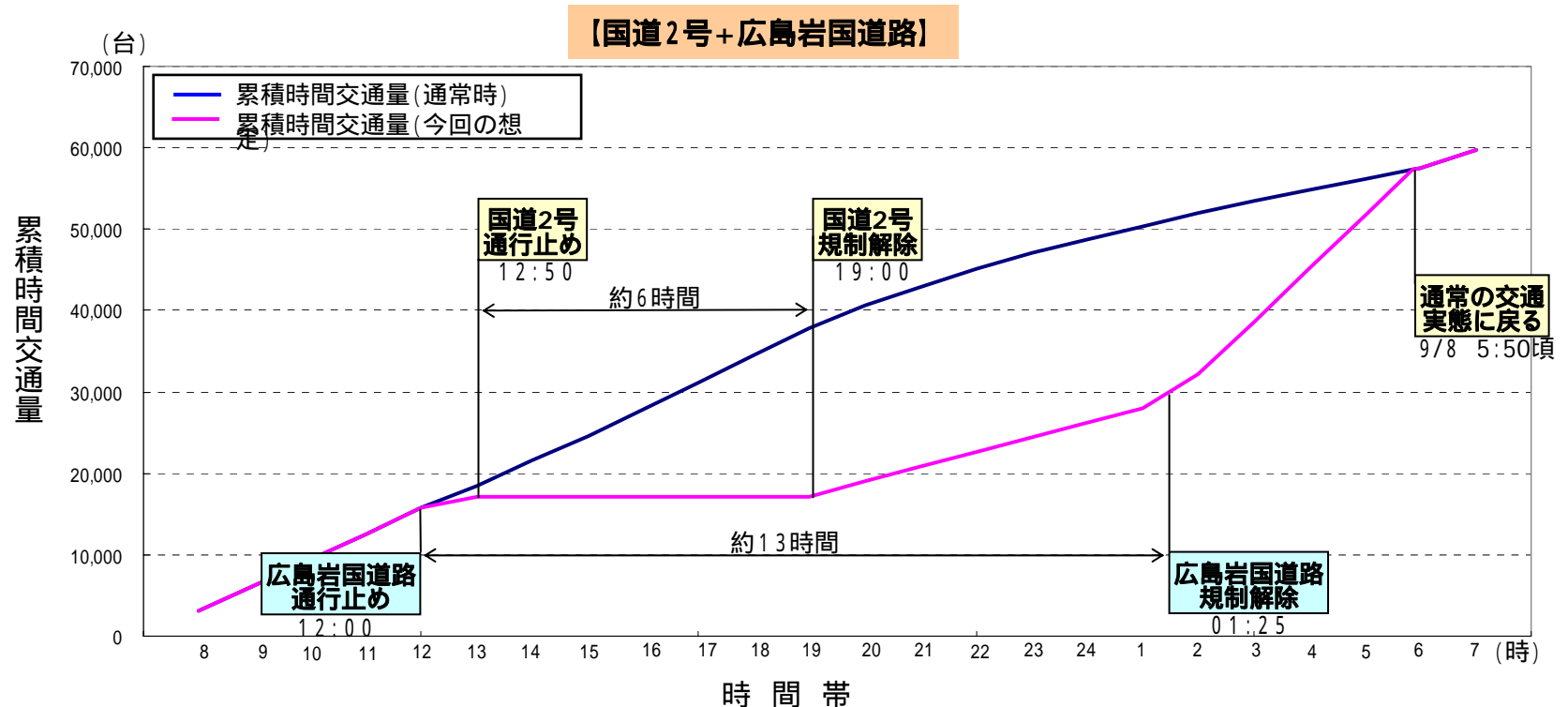
# 通行止めによる損失額

## ■ 国道2号、広島岩国国道路の通行止めによる損失: 約14億円

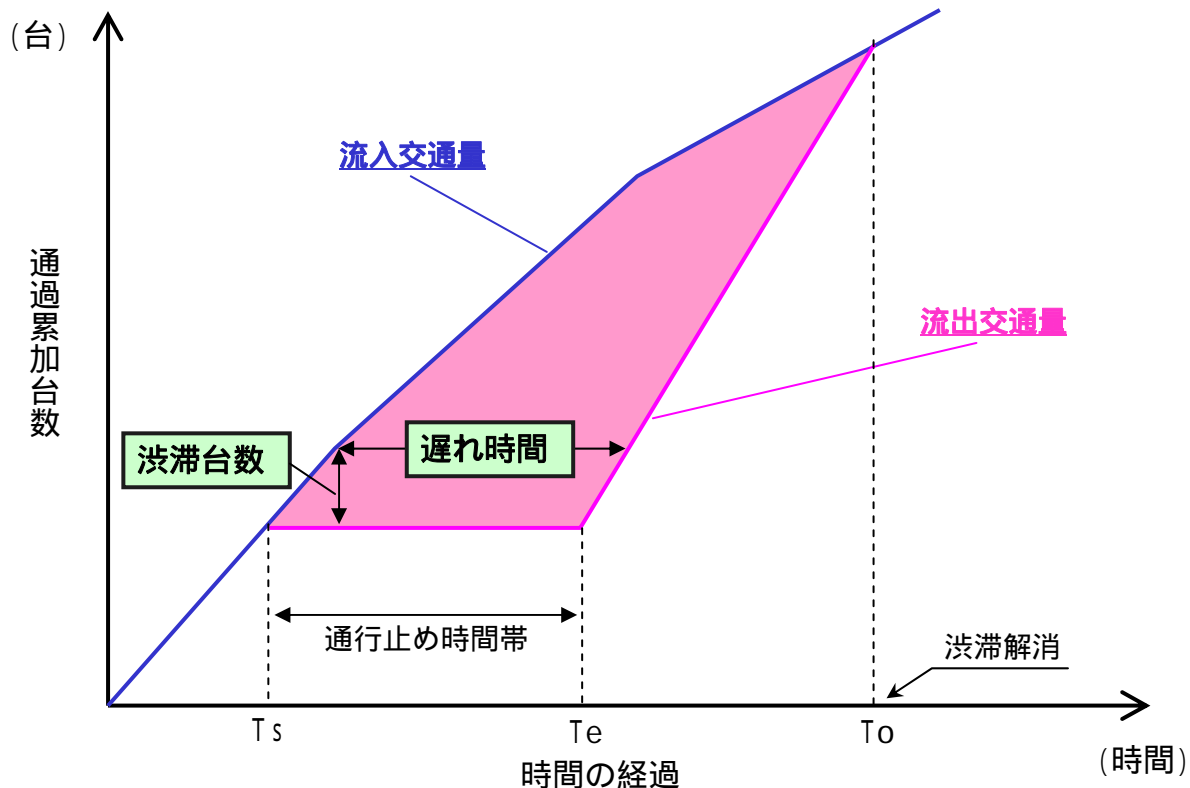
通行止め路線	箇所	通行止め日時
国道2号	大野町丸石～大竹市玖波	9/7 12:50～19:00 約6時間
広島岩国国道路	廿日市JCT～大竹	9/7 12:00～9/8 1:25 約13時間

### 前提条件

1. 交通需要は、平常時のものを使用。
2. 規制解除後のさばけ台数は、国道2号 ピーク時交通量、広島岩国国道路 交通容量。



# 通行止めによる損失額の算出方法



【渋滞発生概念図】

【車種別価値原単位】

車種	時間価値原単位
乗用車	50.32
バス	416.04
小型貨物車	87.95
大型貨物車	137.36

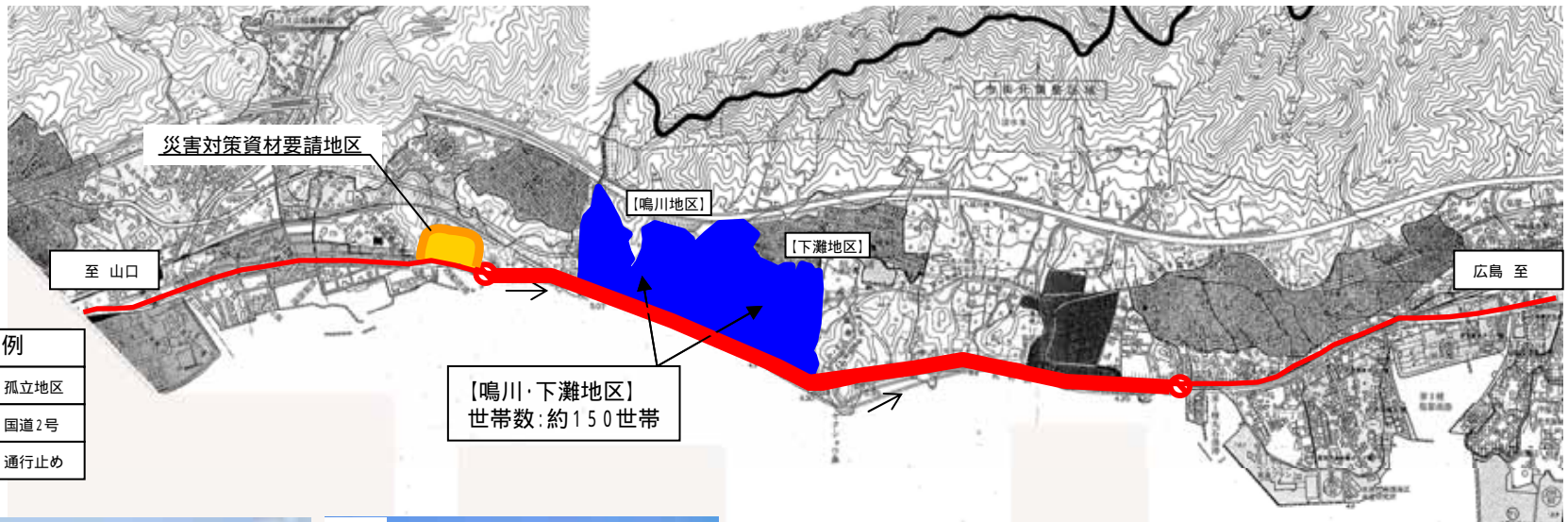
単位: 円 / 台・分

通行止めによる損失は、各車両の遅れ時間の累積である。  
つまり、概念図中の、塗りつぶし部分の面積に、車種別原単位をかけたものが損失額となる。

# 台風18号 通行止めに伴う地域への影響等

## ■ 通行規制箇所周辺の企業及び自治体への聞き取り調査結果

- ・周辺企業：「台風18号による通行規制については、事前に操業停止等の措置を執っていた企業が大半で2号の通行止めによる直接的な影響は無かった」(大手企業)
- ・大野町：国道2号の通行止めに伴い、広島岩国道路の側道等へ大型車が流入したことにより、側道等が渋滞し「鳴川地区」・「下灘地区」が一時、孤立状態となっていた。
- ・大竹市：災害対策資材の運搬の際に、国道2号が通行止めであったため、運搬に非常に時間を要した。(通常10分のところが2時間程度の遅れ)



鳴川地区の被災状況